



NPO PTPL “ともいき” 便り No.158

平成 30 年（2018 年）11 月 7 日発行

■立冬（りっとう） 平成 30 年 11 月 7 日から 11 月 21 日までの節気

10 月末から、やっとスッキリと爽やかな秋晴れがつづき、夜空を見上げれば月もくっきりときれいに浮かんでいます。北からは紅葉の便りも順次届き、秋の趣を楽しむ今日この頃です。

11 月 7 日から 11 月 21 までは、「立冬」の節気です。暦の上では、早くも冬の到来です。紅葉の便りと同様に、北からは初冠雪の便りも届きだしました。この時季、北では冬支度が始まり、南では紅葉を迎える期待感が募ってきます。

春は桜前線が北上し、秋は紅葉前線が南下する、春のピンク、秋の黄色や紅色など色彩的にも日本の自然の豊かさを改めて感じます。

11 月 9 日（金）は「太陽暦採用記念日」です。

明治 5 年（1872）のこの日、明治政府は太陰太陽暦（旧暦）から太陽暦（新暦）へと改暦を発表しました。

この改暦によって、明治 5 年 12 月 3 日が太陽暦の明治 6 年 1 月 1 日となりました。一般庶民にとっては寝耳に水だったことで、年末ということもあり大きな混乱があったことでしょう。落語の新作にも「明治の改暦」による庶民生活の混乱ぶりがユーモアたっぷりに描かれています。色々調べてみるとこの改暦は明治政府の思惑も多々あったと思われます。しかし、いまのコンピューター主流の時代、いきなり暦が 1 か月近く変更されたら、私たちの生活はどうなるのでしょうか？ サマータイムどころではないでしょうね。

11 月 15 日（木）は「七五三」です。

男女とも、三歳、男児は五歳、女児は七歳と、その子が丈夫に育っているという証拠であり、神様への子ども的一年間の成長を感謝するお礼参りでした。

※詳細は「ともいき暦」の11月15日をご覧ください。

<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2018/>

「七五三」は「人生儀礼」のひとつです。私たちの先祖は「節目」をととても大切にしてきました。一年の節目・季節の節目だけでなく、年齢に応じた人生の節目も大切にしてきました。

「人生儀礼」には、「七五三」や「成人の日」などの「通過儀礼」と、「還暦・古希・喜寿」などの「長寿の祝い」があります。

特に、通過儀礼である「七五三」や「成人の日」は、本来は日にちが決まっていた。現在、「成人の日」は1月の第2月曜日、「七五三」は10月末から週末には近所の神社に参拝する親子連れの姿が見かけられるように分散化しています。「七五三」にしても「成人の日」にしても、本来制定された日に行うことが望ましいと考えますが、いかがでしょうか？

11月17日（土）は「将棋の日」と「十日夜」です。

「将棋の日」は、八代将軍徳川吉宗がこの日を「お城将棋の日」と定め、御前対局を行わせたという史実に基づき、日本将棋連盟が1975年（昭和50年）に制定されました。

「十日夜」は、中部・関東以北では旧暦10月10日に十日夜という刈り上げ祝い（収穫祝い）の行事があります。田の神がこの日、山に帰ると言い伝えられ、子どもたちがわらで作った鉄砲で地面を叩きながら、囃し唄（囃子唄）を歌います。「十日夜の月見」「稲の月見」とも呼ばれ、収穫感謝の祭りです。

「十五夜」「十三夜」「十日夜」を「三月見」といいます。

今年の秋は「十五夜」も「十三夜」も素晴らしい月が見られることができました、「十日夜」もみられるといいですね。

佐藤 誠（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局）

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

●10月26日（金）、NPO PTPL 会員の吉川さやかさん（音楽事業会社代表）と林明日香さん（ジャパネスク運動のひとつのテーマソング「一粒の種」の歌手）が事務所にいらっしやいました。

十数年ぶりの再会となった林明日香さんは伸び伸びと健やかに、そしてチャー

ミングに成長されていて、昔話に花を咲かせたり、将来の夢を語ったりの楽しい一時（いつとき）でした。

また、お会いしてこれからのことなど、世迷言も含め話し合ってみたいものです。

※「ジャパネスク」サイトの「日本を見る」のメニューの中に、「一粒の種」の映像と楽曲がアップされているので（十数年前に収録した林明日香さんの伸びやかな声!!）、ぜひ、ご覧ください。

<http://www.japanesque.tokyo/look055.html>

●「ジャパネスク」のフェイスブックをいつも読んでいただきありがとうございます。

私は「ともいき」「ともうみ」「ともさち」そして「和」のジャパネスクの時代が来ることを信じて、毎日、コツコツと行動しています。

是非、文章に対するコメント、ご意見などいただけたら幸いです。「あなたと日本の話がしてみたい」のです。

どうぞよろしく申し上げます。

※「ジャパネスク」のサイトには私が書いた文章や映像がたくさん掲載されています。

時間の許す限り、ごゆっくりご覧ください。

<http://www.japanesque.tokyo/>

日本 2018 ジャパネスク

あなたと日本の話をしてみたい。

discover japanesque

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局便り

●いつも「ともいき便り」をお読みいただきありがとうございます。この「ともいき便り」とフェイスブック「ジャパネスク」を知人やご友人にご喧伝ください。そして、本文の勝田理事長の文章にもありますように、文章に対するコメント、ご意見などをお待ちしています。皆さんがお考えの「日本」について気軽にいろいろお話し、それをこの便りやSNSでご紹介したいと願っています。ご意見やコメントだけでなく、直接、当事務所にお越しいただきお話しすることも大歓迎です。どうぞよろしくお願ひします。

●是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしくお願ひします。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 F A X：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp